

# 令和3年度9月補正予算の概要

令和3年9月7日

## 1 予算規模（一般会計）

補正額 15,273百万円（令和2年度9月補正 2,635百万円）

・先議分 9,958百万円

・先議分以外 5,315百万円

補正後 387,644百万円（前年度同期 382,224百万円）

補正前 372,371百万円

〔財源 国庫支出金 11,581百万円、県債 2,030百万円、  
繰越金 1,311百万円 など〕

## 2 主な内容

7月豪雨や台風9号、秋雨前線による大雨で被害を受けた公共土木施設や農林畜産関連施設の本格復旧などを早急に講じることにより、災害からの立ち直りを進める。

また、感染力が強いデルタ株等の影響で、新型コロナウイルス感染の第5波が全国で猛威を振っている中、県民の命と健康を守るため、医療提供体制のさらなる充実と感染防止対策の徹底を図るとともに、県内事業者支援や需要喚起等の県内経済の回復に向けた施策についても重点課題として取り組む。

さらに、通学路の安全対策等の安全・安心の地域づくりと暮らしの再生に向けた個別課題についても積極的に取り組む。

## 3 主な事業

○7月豪雨や秋雨前線による大雨災害などに対する復旧対策

（計7,891,933千円）

〔先議〕

＜公共土木施設復旧＞（計5,238,066千円）

・建設災害復旧費（公共事業）…………… 4,700,000千円

7月豪雨や秋雨前線による大雨で被害を受けた道路、河川等の公共土木施設の復旧を行う。  
（技術企画課）

・河川安全・安心対策推進事業（公共事業）…………… 157,500千円

7月豪雨により被害を受けた国庫補助事業の対象とならない河川の修繕や改修を行う。  
（河川課）

・樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業（公共事業）…………… 39,000千円

7月豪雨により河川内に堆積した樹木・土砂の撤去を行う。  
（河川課）

- ・ 治山施設等災害関連事業費（公共事業） …………… 233,541千円  
 7月豪雨により新たに発生又は拡大した荒廃山地等において、今後の降雨等による土砂流出等の恐れがあるものについて、緊急的に復旧及び整備を行う。（治山砂防課）
- ・ 治山維持修繕費（公共事業） …………… 13,000千円  
 7月豪雨により治山施設に堆積した土砂の撤去等を行う。（治山砂防課）
- ・ 砂防維持修繕費（公共事業） …………… 52,000千円  
 7月豪雨により砂防堰堤に堆積した土砂の撤去等を行う。（治山砂防課）
- ・ 小規模砂防施設新設費（公共事業） …………… 5,000千円  
 7月豪雨により被害を受けた砂防事業区間において、事業進捗を図るため、新たに砂防施設を整備する。（治山砂防課）
- ・ 単県斜面崩壊復旧事業（公共事業） …………… 16,725千円  
 7月豪雨により発生した国庫補助事業等の対象とならない小規模な斜面崩壊箇所の復旧を行う市町村に対して支援する。（治山砂防課）
- ・ 単県小規模急傾斜地崩壊対策事業（公共事業） …………… 9,200千円  
 7月豪雨により発生した国庫補助事業等の対象とならない小規模な急傾斜地の復旧及び崩壊防止対策を行う市町村に対して支援する。（治山砂防課）
- ・ 急傾斜地崩壊対策事業における個人負担低減補助事業及び利子補給事業 …… 2,300千円  
 市町村が実施する単県小規模急傾斜地崩壊対策事業の個人負担金の低減を図るため、個人負担額や個人負担に充当する金融機関等からの借入利子相当額を補助する市町村に対して支援する。（治山砂防課）
- ・ 土木防災管理費 …………… 800千円  
 7月豪雨における災害応援協定に基づく他団体からの支援に対する負担金を支出する。（技術企画課）
- ・ 地域共同施設災害復旧補助事業 …………… 9,000千円  
 7月豪雨により被害を受けた地域共同施設復旧に要する経費を補助する市町村に対して支援する。（技術企画課）

〔先議〕

＜農林畜産関連復旧＞（計2,576,393千円）

- ・ 耕地災害復旧事業（公共事業） …………… 1,710,000千円  
 7月豪雨や秋雨前線による大雨で被害を受けた団体営の農地・農業用施設の復旧を支援する。（農地・水保全課）
- ・ しっかり守る農林基盤交付金 …………… 124,000千円  
 7月豪雨により被害を受けた国庫補助事業の対象とならない小規模な農地・農業用施設の復旧を行う市町村に対して支援する。（農地・水保全課）

- ・ 県営地域ため池総合整備事業（公共事業） …………… 20,000千円  
 7月豪雨による被害のために、ため池改修に追加で必要となる土砂運搬経路の迂回対応、仮設道路の復旧等を行う。 (農地・水保全課)
- ・ 林道施設災害復旧事業（公共事業） …………… 674,393千円  
 7月豪雨や秋雨前線による大雨で被害を受けた県及び市町村が管理する林道施設の復旧を行う。 (県産材・林産振興課)
- ・ 森林作業路網災害復旧対策事業 …………… 35,000千円  
 7月豪雨や秋雨前線による大雨で被害を受けた森林作業道等の復旧を行う市町村等に対して支援する。 (県産材・林産振興課)
- ・ 分収造林促進費 …………… 9,000千円  
 7月豪雨により被害を受けた県有林内の森林作業道の復旧を行う。(県営林事業特別会計に対する繰出金) (林政企画課)
- ・ 鳥取放牧場災害復旧事業 …………… 4,000千円  
 7月豪雨により被害を受けた鳥取放牧場の復旧を行う。 (畜産課)

〔先議〕

＜その他の施設復旧＞（計77,474千円）

- ・ 妻木晩田遺跡災害復旧事業 …………… 47,824千円  
 7月豪雨により史跡妻木晩田遺跡内で崩落した斜面の復旧等を行う。 (とっとり弥生の王国推進課)
- ・ とっとり花回廊施設災害復旧事業 …………… 23,500千円  
 7月豪雨により路肩が崩壊したとっとり花回廊内の道路の復旧を行う。 (生産振興課)
- ・ 老人福祉施設等災害復旧費補助金 …………… 6,150千円  
 台風9号により被害を受けた老人福祉施設の早期復旧を図るため、社会福祉法人が実施する施設の災害復旧事業を支援する。 (長寿社会課)

## ○新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の充実と感染防止対策

(計 1, 497, 196 千円)

- [先議]・新型コロナメディカルチェックセンター運営事業 …………… 70, 000 千円  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により入院待機者が発生した場合においても、医療機関が病状を評価した上で、保健所が療養先を決定するためのメディカルチェックセンターを設置する。  
(新型コロナウイルス感染症対策推進課)
- [先議]・新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業 …………… 800, 000 千円  
新型コロナウイルスワクチン接種の推進を図るため、病院・診療所における個別接種の実績等に応じた支援を行う。  
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム)
- [先議]・県営新型コロナウイルスワクチン接種会場運営事業 …………… 60, 000 千円  
モデルナ社製の新型コロナウイルスワクチン接種の推進を図るため、県営ワクチン集団接種会場を設営する。  
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム)
- [先議]・職域等におけるワクチン接種推進強化事業 …………… 30, 000 千円  
企業や大学等の職域での円滑な新型コロナウイルスワクチン接種の推進を図るため、職域接種会場運営等を支援する。  
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム)
- [先議]・鳥取方式在宅療養体制整備事業 …………… 99, 973 千円  
新型コロナウイルス感染症患者の急増に備え、在宅療養が可能な方に対する訪問看護ステーションによる在宅医療に必要な体制を整備する。  
(医療政策課)
- ・新型コロナウイルス感染症対策事業(宿泊療養運営等事業) …………… 413, 000 千円  
新型コロナウイルス感染症患者のうち、無症状者や軽症者が宿泊施設等で安静・療養を行うことのできる体制を整備する。  
(くらしの安心推進課)
- ・県立文化施設感染症拡大防止事業 …………… 24, 223 千円  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、とりぎん文化会館及び倉吉未来中心の空調、換気設備等の改修を行う。  
(文化政策課)

## ○コロナ禍を乗り越えるための県内経済の回復（計4,698,220千円）

※主な事業は次のとおり

- [先議]・コロナ禍事業継続緊急応援事業 …………… 700,000千円  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外出自粛による経営上の影響を受けている県内事業者の事業継続を応援するため、売上減少額に応じて支援する新たな応援金を創設するとともに、県と市町村が協調して県内事業者の事業継続と雇用維持を支援する。（商工政策課）
- [先議]・新型コロナ克服特別金融支援事業 …………… 制度改正  
県内中小事業者等の経営安定化等に要する資金の円滑な調達につなげるため、無利子・無保証料の新型コロナウイルス感染症対応地域経済変動対策資金の申込期限を12月末まで延長する。（企業支援課）
- [先議]・宿泊・観光事業者応援プレミアム前売り券発行支援事業 …………… 100,000千円  
県内の観光需要の回復を図るため、新型コロナウイルスの感染状況等に応じて、県内の宿泊・観光事業者、旅行会社等が取り組む前売り券等の発行を支援する。（観光戦略課）
- [先議]・新型コロナ安心対策認証店特別応援事業 …………… 200,000千円  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店の需要喚起を図るため、新型コロナウイルス安心対策認証店となっている飲食店がプレミアム付きお食事クーポン券を発行するキャンペーン等を実施する。（販路拡大・輸出促進課）
- [先議]・ワクチンパスポートを活用したコロナ禍における海外ビジネス支援事業 …… 6,000千円  
コロナ禍における海外でのビジネス展開を推進するため、十分な感染予防対策を講じた上で、新型コロナワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）を活用して海外販路開拓を目指す県内事業者の取組を支援する。（通商物流課）
- ・新型コロナから立ち上がる観光支援事業 …………… 1,670,000千円  
県内の観光需要の回復を図るため、国の支援策を活用し、新型コロナウイルスの感染状況等に応じて、周遊観光キャンペーン等を実施する。（観光戦略課）
- ・宿泊事業者新型コロナ感染防止対策事業 …………… 577,500千円  
県内宿泊施設の感染防止と観光需要の回復を図るため、国の支援策を活用し、県内宿泊事業者が実施する感染防止対策、ワーケーションスペースの設置等の前向きな取組を支援する。（観光戦略課）
- ・鳥取県産業成長応援補助金 …………… 800,000千円  
鳥取県産業成長応援条例に基づいて認定を行った企業等の新たな設備投資等に対し、産業成長応援補助金を交付する。（立地戦略課）
- ・サウナを活用したニューツーリズム推進事業 …………… 1,000千円  
コロナ禍におけるアウトドアブームと相まって、自然の中でのサウナの人気が高まっているため、新たな周遊観光のメニューとして県内のサウナに関する情報発信を行う。（観光戦略課）

- ・ **首都圏アンテナショップでの県産品等消費喚起キャンペーン事業** …………… 12,595千円  
 県産品の需要促進・販路拡大を図るため、首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」での購入金額に応じたクーポン券を配布するキャンペーンを実施する。 (東京本部)
- ・ **新型コロナウイルス感染症緊急事態対策調整費** …………… 500,000千円  
 新型コロナウイルス感染症の状況や県内経済動向が日々変化する中で、県内事業者等が直面する課題に対して、必要な対策を早急に講じるための枠予算を増額する。 (財政課)
- ・ **新型コロナ対策農業収入保険負担軽減緊急支援事業** …………… 4,000千円  
 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や7月豪雨などの自然災害による価格低下、収量減少等のリスクに対応し、安心した農業経営を実現するため、農業収入保険の保険料を支援する。 (農林水産政策課)
- ・ **鳥取梨生産振興事業(防災・減災対策)** …………… 17,000千円  
 本年4月の降雹・降霰被害や台風9号による落果被害を踏まえ、今後の被害防止対策を進めるため、高機能な多目的防災網などの導入を支援する。 (生産振興課)
- ・ **柿梨等霜被害総合対策事業** …………… 35,000千円  
 本年4月の柿、梨等への霜被害を踏まえ、今後の被害防止対策を進めるため、防霜ファン、散水装置などの施設整備を支援する。 (生産振興課)
- ・ **酪農第三者継承モデル事業** …………… 4,409千円  
 後継者不在の酪農家の事業継承を円滑に進めることにより県内生乳生産の維持を図るため、第三者継承に取り組む新規就農者を支援する。 (畜産課)
- ・ **飼料価格高騰による預託料負担軽減対策事業** …………… 7,000千円  
 国内飼料価格の急上昇による公共牧場を利用する畜産農家の負担を軽減するため、飼料高騰に伴う増加経費の一部を支援する。 (畜産課)
- ・ **畜産災害代替飼料確保対策事業** …………… 15,000千円  
 台風9号により収穫できなくなった飼料用トウモロコシの代替飼料を確保するため、農業協同組合が共同購入する代替飼料の購入経費の一部を支援する。 (畜産課)
- ・ **高度衛生管理型市場整備事業** …………… 2,363千円  
 境港高度衛生管理型市場の2号上屋建設工事期間中における市場利用者の負担軽減のため、新たに冷海水の移送経費支援等を行う。 (境港水産事務所)

## ○安全・安心な地域づくりと暮らしの再生（計 1, 185, 780 千円）

※主な事業は次のとおり

- ・通学路安全緊急対策事業（公共事業） ..... 100,000千円  
6月に千葉県八街市で発生した通学路での死亡事故を踏まえた関係者による合同点検の結果、抽出された危険箇所について、車両防護柵の整備等の緊急対策を実施する。（道路企画課）
- ・盛土・急傾斜地緊急対策事業（公共事業） ..... 90,000千円  
7月に静岡県熱海市で発生した土石流被害などを踏まえた盛土や急傾斜地の点検の結果、変状等が確認された箇所について、詳細調査、応急又は恒久的な対策を実施する。（技術企画課）
- ・生活福祉資金緊急貸付事業 ..... 130,000千円  
低所得者、離職者等に対し、必要な資金の貸付と相談支援を行う生活福祉資金貸付事業について、新型コロナウイルスの影響に係る特例貸付の貸付件数の増加に伴い、貸付原資の増額を行う。（福祉保健課）
- ・原子力防災対策事業 ..... 228,096千円  
原子力災害時における避難のさらなる実効性向上のため、原子力防災資機材の一括保管を可能とする原子力防災支援拠点を整備する。（原子力安全対策課）
- ・鳥取情報ハイウェイNOC浸水対策事業 ..... 1,318千円  
(R4債務負担行為 57,046千円)  
鳥取県庁議会棟別館1階に所在する鳥取情報ハイウェイのネットワークオペレーションセンター（NOC）の通信機器等の浸水対策のため、防水壁等を新設する。（情報政策課）
- ・県有施設等での県内企業による太陽光発電設備導入可能性調査事業 ..... 7,100千円  
県有施設及び農業集落排水処理施設における県内事業者への屋根貸しによる全量自家消費型の太陽光発電実施に向けた導入可能性調査を行う。（脱炭素社会推進課）
- ・県民参画によるカーボンニュートラル推進事業 ..... 10,957千円  
2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた気候変動の緩和・適応の取組や再生可能エネルギー導入への県民の理解促進のため、体験型イベントやオンラインセミナーなどを実施する。（脱炭素社会推進課）

### 【参考】

＜公共事業＞	7,820,359千円
（ ・補助事業（農業農村、道路、土木総務）	210,000千円
・単県事業（河川、砂防、治山）	292,425千円
・災害公共（農業農村、林道、道路、河川、砂防、治山、港湾）	7,317,934千円

（農地・水保全課、県産材・林産振興課、技術企画課、道路企画課、河川課、治山砂防課）